

昭和62年度施政方針

大変貴重な時間をお許し頂きまして、誠にありがとうございます。

昭和62年第1回市議会定例会の開催にあたり、昭和62年度の市政運営等につきまして、私の所信と施策の大綱について申し述べさせて頂きたいと存じます。

時の流れは速く、本議会が構成されてから、はや四年の歳月が過ぎようとしております。この間、議員各位におかれましては福生市発展のため大変な御尽力、御指導を賜りました。この時期は、経済・社会状況の大きな流れの中で、国、地方とも行政の在りかたの見直しが大きな課題となり、諸制度の変化も多く多難な年月でありました。その中で、本市は、一昨年には市政施行15周年を迎えることができ、下水道の完成、また福生駅自由橋の改築等都市基盤整備も着実に進展いたしました。これもひとえに、市発展のために全力を傾注された議員各位のおかげでございます。衷心より厚く御礼を申し上げる次第でございます。また、市長としての私に寄せられました御支援、御協力に心から感謝申し上げます。

さて、本市はあと3年で市制施行20周年を迎えることとなり、更に21世紀を迎える年には30周年を迎えます。多くの皆様の御尽力によって、栄々として築かれてきた我がまちの伝統の上に立って、より確かなまちづくりの方向を見定め、着実な努力をしていくべき時期であると考えております。

御案内のとおり、国にあっては税制改革等を含む各種の見直しが検討され、東京都においては新長期総合計画による都政が展開される等、経済・社会状況の潮流の中で、その対応が図られようとしております。

高齢化、情報化、国際化等社会・経済状況の大きな流れの中で、加速される様々な変化に対応していけるようにするために、私は、昭和62年度施策の第一に、昨年から進めております修正基本計画により、計画化しました事業の着実な実施を図って参ります。

第二に、これからのまちづくりの方向を見定めていくための検討の素材として、基礎的な各種調査、研究を進めて参りたいと考えます。

第三に、国の税制改革が国会で論議されておりますが、後程御提案申し上げます昭和62年度当初予算案では、本年度予算編成を早めたこともあり、現行制度で歳入の見積りを行いました。今後の推移によって、また御相談をさせて頂くこととなろうかと存じますので、よろしく御願い申し上げます。

いずれにしても、国の一般歳出の伸び率5年連続零パーセントに表れているように、困難な状況下ではございますが、財源の確保に全力を挙げて努力して参りたいと存じます。この点、特に議員各位の御支援、御協力をよろしく御願い申し上げます。

第四に、財源の重点的・効率的配分は、今後ますます大切になって参ります。行政改革審議会から頂いた答申内容を基に、現在、行政改革推進本部で実施のための詰めを進めておりますが、

当面取り組めるものについては、62年度で反映させて参ります。

第五に、基地問題につきましては、今までどおり基地及び関係機関と綿密な連絡を取りながら、引き続き安全性の確保と周辺整備に努力して参りたいと思います。

さて、後程御提案申し上げます昭和62年度当初予算案につきましては、以上のことを踏まえて編成いたしました。その概要につきまして御説明申し上げます。

一般会計の総額は、127億7,600万7千円で、前年度と比較いたしますと4.3パーセント約5億2,000万円の増となります。また、特別会計を合わせますと、184億7,589万4千円で、前年比7.7パーセント、約13億円の増となります。

歳入面では、基本的に本年度の実績を基に各項目の歳入を見積もりましたが、国民健康保険税及び保育料については、諸般の事情から改定をさせて頂きたく、御理解を賜りたく存じます。

歳出面につきましては、主な新規及びレベルアップの事業を中心に申し述べさせて頂きます。

健康で幸せな市民生活を守るための施策として、地域防災倉庫の設置を引き続き進め、地域配備の防災用備品の整備を行い、また自主防災組織に対する補助制度を新設いたしました。

日頃御苦勞をおかけしている消防団につきましては、報酬、出動手当、活動交付金の引上げを図り、青梅線以東の防災体制につきましても引き続き検討させて頂きます。

駐輪対策につきましては、福生駅西口駐輪場の新設とともに、整理員を増員し、整理・指導を進めて参りたいと思います。

ごみ処理につきましては、不燃ごみ圧縮減容機を設置し、処分地を長く使えるようにするほか、ごみ減量の推進のため、資源再利用実施団体の皆様の御協力を頂くよう奨励報償金の範囲を広げるとともに額を引き上げることといたしました。

保健・医療面では、成人健康診査、機能訓練等の一層の拡充を図りたいと存じます。

福祉面では、福祉事業の内容をわかり易く紹介するパンフレットの作成や、総合福祉センターについて内部プロジェクトによる調査、研究をさせたいと思います。

児童福祉面では、大変な御協力、御指導を頂きましたが、都立保育園の移管に伴い事業を委託する経費を計上することといたしました。

老人福祉面では、敬老関係事業のレベルアップのほか、緊急通報システムの試行的実施や老人マッサージサービス等新規事業を組み込んでおります。

魅力にあふれる住みよいまちをつくるための施策として、土地利用等につきましては、用途地域見直しのための調査、引き続き熊川地区土地区画整理事業に向けての経費、更に福生駅西口広場公園等の整備を進めさせて頂きたいと存じます。

道路につきましても、引き続き整備を進めるほか、都市計画道路の基本計画を都とともに策定するための調査、研究を進めます。また、下の川沿い道路の整備のため、所要の事業を進めて参

ります。

なお、懸案となっております各種施設に係る事業につきまして、その方向づけを得るべく建設関係施策に伴う諸調査費を計上いたし、諸調査結果を待って施策決定をして参りたいと存じます。

公園・緑地につきましては、中福生公園、熊川緑地の新設のための用地買収を進めて参ります。また、田園地区の土地の有効利用を図るため、自由広場整備も進めたいと存じます。

緑化につきましては、樹木・生垣保全奨励について、本年からの事業のほか樹名板の設置等を進めて参ります。

下水道事業につきましてはお陰さまで、汚水については完成をみましたので、引き続き下の川改修及び下水道への切替え促進に意を用いて参りたいと存じます。

商工業の関係では、16号沿い商店街の助成を進めるほか、福生駅周辺商店街の活性化の方向を探るための調査を行いたいと存じます。

また、七夕・桜まつり等の行事について、更に振興させて頂くべく考えております。

豊かな人間性と文化をはぐくむための施策として、幼児教育関係事業のレベルアップを図り、また、学校教育面でも教育諸条件の改善を進めて参りたいと存じます。

社会教育、文化振興面でも、諸条件の改善を進めるほか、その事業内容の充実を図って参りたいと存じます。

社会体育の振興面では、屋内外体育館施設の改善等を進めて更に利用して頂けるようにするほか、(仮称)熊川地域体育館の完成に向けて外構ほか所要経費を計上いたしております。

自主的なまちづくりを更に進めていただくようにするため、町会会館運営費補助制度等も新たに設けることといたしました。

既に申し述べました各種調査とともに、本市の今後の在り方を明らかにするための素材として、本市の現況や可能性を明らかにする現況調査も実施して参りたいと存じます。

更に本年は、幾つもの選挙が予定されておりますので、遺漏なきを期したいと存じます。

既に申し述べましたとおり、国全体の施策等の中で、難しいことも多いかと思われませんが、議員各位並びに市民の皆様の御協力、御指導を得て、福生市の発展と市民の皆様の幸せのために全力を挙げて努力して参る所存でございます。

終わりに望み、改めて議員各位の御指導、御協力で深甚なる謝意を申し述べますとともに、明年度もより一層輝かしい一年を招来できますよう今後の御支援、御協力を切にお願い申しあげ、私の所信の発表といたします。

ありがとうございました。